

兵庫県知的障害児者 生活サポート通信



発行 一般社団法人兵庫県知的障害児者生活サポート協会 理事長 小原 冷子

事務局 651-0062 神戸市中央区坂口通2丁目1番1号 兵庫県福祉センター内

TEL 078-891-4177 FAX 078-891-4188

理事長就任のご挨拶

知的障害児者・自閉症者の皆様の
安心・安全を願って

理事長 小原 冷子

平成19年に兵庫県知的障害児者生活サポート協会を設立されてから今まで、迷いなく力強く前進してこられた、行動力のある前松井理事長の後任として理事長に就任いたしました。どうぞよろしくお願い致します。もとより微力で、どれだけ皆様のご期待に添えるかはとても不安であり身の引き締まる思いで、責任の重さを感じております。

本会は、通常の生命保険に加入できない知的障害者の方たちが、病気や怪我による入院や通院、個人賠償責任の補償などの、日常生活で起こる様々な出来事に対する経済的負担の軽減を図るべく、保険会社の協力のもと日々業務を遂行いたしております。一人でも多くの知的障害児者・自閉症児者の皆様が加入し、利用していただきたいと願っています。

今年度からの新たな取り組みとして、「公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会」の権利擁護部会を改め、権利擁護委員会として、本会と共催で知的障害者の権利擁護に特化した活動を行ってまいります。また、権利擁護助成制度を本格的に進めて行き、県下各地で活用していただきたいと考えています。

今後本会は、会員並びにご家族の皆様の生活の役に立てるよう協会運営を目指してまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事長退任のご挨拶

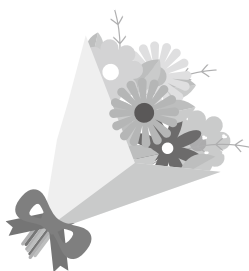
前理事長 松井 美弥子

平成19年に知的障害児者と自閉症児者のための、生活サポート総合補償制度の団体窓口として「兵庫県知的障害児者生活サポート協会」を、公益財団法人兵庫県手をつなぐ育成会が母体となり設立しました。翌年の平成20年度より本格的な活動が始まりましたが、お陰様でこの生活サポート総合補償制度を利用してくださる方もこの9年間で5000人を超えました。

また、本会としての活動も兵庫県手をつなぐ育成会と協働して行うことで順調に進んで参りました。これを機に理事長を引かせていただきたいと思います。未熟な私が9年もの長きにわたり理事長を務めさせていただけたことに、心より感謝とお礼を申し上げます。

今後も「生活サポート総合補償制度」が充実し、本会も団体窓口としての役割を忠実に果たし、今後も知的障害児者の生活支援の一翼を担う団体としての真摯な活動を、兵庫県手をつなぐ育成会と協働して継続し、更に充実させていきたいと思います。

本会の発展と会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



平成28年度 収支決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

●収入の部

科	目	予算額	決算額
会費	会費収入	11,169,000	12,623,658
雑収入	受取利息	1,000	102
	雑収入	0	0
預り金	預り金	0	0
前期繰越金		3,268,144	3,268,144
収入合計額		14,438,144	15,891,904

●支出の部

科	目	予算額	決算額
一般管理費	管理費	7,900,000	8,063,745
会費	会費支出	1,130,000	1,228,618
事業費	相談支援事業	400,000	400,000
	地域生活事業	1,290,000	1,216,700
	就労支援事業	280,000	273,316
	権利擁護事業	740,000	401,061
固定資産取得支出	什器備品購入支出	0	0
予備費	予備費	0	0
支出合計額		11,740,000	11,583,440
当期収支差額		2,698,144	4,308,464
次期繰越額		2,698,144	4,308,464

●保険料 収入の部

科	目	予算額	決算額
保険料	預り保険料	75,531,000	83,393,980

●保険料 支出の部

科	目	予算額	決算額
保険料	預り保険料	75,531,000	83,393,980



第 5 期 役 員 紹 介

(平成29年5月～平成31年5月)

地区等	役職	氏名
中央推薦	理事長	小原 冷子
中央推薦	副理事長	塚本 壽子
中央推薦	副理事長	井上 三枝子
中央推薦	理事	岡本 征
中央推薦	理事	森 康祐
中央推薦	理事	杉田 健治
阪神南	理事	朝倉 己作
阪神北	理事	森寺 美由紀
東播磨	理事	四方 成之
北播磨	理事	吉崎 敏郎
中播磨	理事	渡部 しのぶ
西播磨	理事	原田 なるみ
但馬	理事	中井 佳与子
丹波	理事	細見 頼子
淡路	理事	後藤 直子
神戸	理事	総谷 千波
中央推薦	監事	松井 美弥子
中央推薦	監事	小石 信子

支部	代議員
尼崎市	井上 恵子
西宮市	近藤 眞由美
芦屋市	朝倉 己作
伊丹市	小松 しのぶ
宝塚市	宿南 敦子
川西市	森寺 美由紀
三田市	三木 尚美
猪名川町	荒井 康子
明石	四方 成之
加古川市	岡田 佳奈子
高砂市	光井 早苗
東播磨	植田 貴代
西脇市	大隅 克己
三木市	近野 一弘
小野市	土肥 修
加西市	野田 英紀
加東市	大西 ひとみ
多可町	吉崎 敏郎
姫路	立花 典子

支部	代議員
中播磨	渡部 しのぶ
相生市	原田 なるみ
たつの市	矢野 一隆
赤穂市	三村 佳寿子
太子町	内海 育子
上郡町	小谷 亨
佐用町	木村 政照
宍粟市	永峰 栄次
豊岡市	中井 佳与子
美方郡	田野 哲夫
養父市	小林 英夫
朝来市	藤本 義性
丹波市	荻野 いつ子
篠山市	細見 頼子
洲本市	千葉 詠子
淡路市	山本 佳代
南あわじ市	後藤 直子
神戸市	岩田 真佐子



個人賠償責任保険金の支払い状況

2回にわたって自転車で走行中の賠償責任について記しましたが、皆様の意識が高い「個人賠償責任保険」について、どのような事故が発生し、どれくらいの保険金が支払われているのか・・・、1年間のデータをまとめてみました。

※平成28年4月～平成29年3月末に発生した事故で、支払が終了した事例の集計です。

個人賠償責任保険金：他人に損害を与えた時の弁償金の補償

日常生活上の事故により、他人にケガをさせたり(対人)、他人の物に損害を与えたりして(対物)、法律上の損害賠償責任を負った場合にその賠償金をお支払いいたします。

どのような賠償事故が、どれくらい起こっているのでしょうか？

【過去1年間で171件の事例、支払保険金：912万円】

全体としては、171件、9,125,053円が保険金として支払われています。対人事故の5件に対し、対物事故が166件と圧倒的に多いのですが、実際に損害となった対象物はどのようなものが多いのでしょうか？

【損害対象物のトップ3】

第1位 ガラス：46件、第2位 壁・ドア：45件、第3位 メガネ：16件

このトップ3で107件、頻度・支払い額とも60%超となっています。

発生場所についてはすべてが特定できていませんが、身近な利用施設のガラス・壁・ドアや職員様のメガネの損害が圧倒的に多いことは容易に想像できます。

※様々な要因で心理的に不安定な状況になっている時に、身近な物に対する事故は発生しています。

【意外に多い自動車に対する事例】

自動車に損害を与えた事例が15件も発生しています。うち、12件が自動車へのイタズラ、3件がこの通信でも記しました自転車を走行中に自動車に衝突した事例でした。

この15件での支払い保険金は約200万円(やはり少々お高い)となっています。

※自動車等、興味あるものに向かっていく、触ってみたい気持ちを抑えられずに、結果、イタズラ行為となってしまうようです。



【この1年間の最高支払い額は…】

対物事故で約46万円の保険金支払いが最高額となっています。(自宅から階下への漏水事故)

今後の取り組み・・・

全国の支払い状況も、対人高額賠償事例を除けば、兵庫県と同様の傾向にあることが分かっています。今後、このような事例の集積から、賠償事故防止の対策・ポイント等について取り組んでいきたいと考えます。

A・Uに加入して

丹波市 松岡 幸代

保険に加入した時は、「うちの娘は寝たきりだから、ケガをしたり、物を壊す事なんてないから加入しなくてもいいんだけどな。それに1年切の払戻しなし」といつも思いつつ、それでも何となく掛け続けていました。

平成29年10月5日より「咽頭分離手術」を行うために入院しました。手術が無事終わりやれやれと思いましたが、「個室だから、結構費用が掛かるなあ」と思っていた矢先に、生活サポート総合補償制度のパンフレットが届き翌日、目を通してみると差額ベット費用、付添の人に対する付添介護保険金、入院一時金等々たくさんの補償がのっていました。思い切って電話をして聞いてみると、「全て出ますよ」と保険代理店の方がやさしい声で答えてくださいました。2週間以内の入院でしたので、手続きもとても簡単で、あとの電話対応もスムーズでした。必要書類を送付すると、本当に早く送金していただきました。

娘の入院で本当に保険のありがたさを痛感いたしました。本当にありがとうございました。



障害基礎年金学習会の開催

今年度も、特別支援学校の保護者の方を対象に、県下4カ所で障害基礎年金学習会を兵庫県手をつなぐ育成会と共催で開催します。第1回目は、7月19日に兵庫県立あわじ特別支援学校のPTAの方にお世話になり、開催いたしました。年金の話は初めての方も多く、「とても良い学習会でした」と言っていただきました。

ぜひ、障害基礎年金学習会に参加していただき、最初の申請の際に、スムーズに手続きが出来ますようにと願っております。

今後の予定

- ・10月17日
「兵庫県立赤穂特別支援学校」
- ・10月24日
「加西市立加西特別支援学校」
- ・11月2日
「兵庫県立上ヶ原特別支援学校」

編集後記

サポート通信No.18の発送作業は、「上郡町手をつなぐ育成会」のみなさんをお願いしました。



★ パンフレットのご請求・お問合せ先 ★

- 補償制度担当：ジェイアイシーウエスト株式会社
〒540-0026 大阪市中央区内本町1-2-11 ウタカビル401
フリーダイヤル：0120-177-294
- 一般社団法人 兵庫県知的障害児者生活サポート協会
TEL：078-891-4177
E-mail：hyogo-support@voice.ocn.ne.jp